



大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 3087 号 2016.6.18 発行

介護休業、基準明確化でとりやすく 厚労省研究会案 末崎毅、畑山敦子

■介護休業が取れる「常時介護」の新しい要件は？

介護される人の状態	1	2	3
10分間1人で座って いられる	自分で可	支えてもらえば できる	できない
5m程度の歩行	つかまらな い	何かにつかま れ	できない
ベッドと車いすな どの乗り移りの動作	自分で可	一部介助、見守 り等が必要	全面的介 助が必要
水分・食事摂取 排泄	自分で可	一部介助、見守 り等が必要	全面的介 助が必要
衣類の着脱	自分で可	一部介助、見守 り等が必要	全面的介 助が必要
意思の伝達	できる	ときどきでき ない	できない
外出すると戻れな い	自分で可	一部介助、見守 り等が必要	全面的介 助が必要
物を壊したり衣類 を破ることがある	ない	ときどきあ る	ほとんど 毎日ある
周囲が対応しな いといけな	自分で可	一部介助、見守 り等が必要	全面的介 助が必要
薬の内服	自分で可	一部介助、見守 り等が必要	全面的介 助が必要
日常の意思決定	できる	特別な場合を除 いて	ほとんど できない

厚生労働省の案から、「要介護2以上」か、「表の2が2つ以上、または3が1つ以上当てはまり、その状態が継続するのが要件」

朝日新聞 2016年6月18日
家族の介護が必要な時の介護休業が取りやすくなる。今の基準は「要介護2〜3程度」相当とされるが、新基準は明確に「要介護2以上」とし、場合により「要介護1」の一部も対象になる可能性がある。厚生労働省は、介護休業の取得を促し、「介護離職」を減らすことを目指す。

同省の有識者研究会（座長＝佐藤博樹・中央大院教授）で17日、見直し案が示された。来月にも案に沿った新基準がまとまり、来年1月に施行される見通しだ。

介護休業は、対象の家族が2週間以上の介護が必要な「常時介護」の状態になった時、企業に申請し、最大93日間取れる。介護は長期間続くこともある。まずまとまった休みを取り、介護の態勢を整えるための制度だ。雇用保険の枠組みで、休業中は賃金の4割（8月から67%）が支給される。

『徘徊』、変更できれば（介護 あのととき、あの言葉） 朝日新聞 2016年6月17日
『徘徊（はいかい）』という言葉をもっと柔らかい、本人の自主性があるんだというニュアンスが感じ取れる語句に変更できればと思います

■『徘徊（はいかい）』という言葉をもっと柔らかい、本人の自主性があるんだというニュアンスが感じ取れる語句に変更できればと思います

（JR東海の列車事故で認知症の父を亡くした66歳の長男の言葉）

2007年12月、愛知県大府市で、ひとりで外出した認知症の男性（当時91）が、列車にはねられて亡くなった。長男を含む家族は、振り替え輸送費などの賠償を求めるJR東海から訴えられたが、最高裁は家族の責任を否定し、勝訴の判決を下した。長男は今年12日、初めて公の場で父のことや裁判のことを語った。京都市で開かれた「認知症の人と家族の会」の総会での講演、その後の記者とのやりとりから。

外によく出たがっていた父、「お世話になりました。あっちの家に帰ります」と言っていた父。介護していた私の妻が後をついていくと、決まっていた勤めていた農協の方向や、自分が生まれ育った実家に向かっていきました。

いわゆる「徘徊」というと、無目的で右に行ったり左に行ったりというイメージを受けがちですが、そうではなくて目的意識を持って歩いていた、と妻は言っております。徘徊という言葉のイメージが、一連の報道でも少し誤った感じを与えているのではないかな、と少し私は心配しております。

妻が感じたのは、父は記憶をたどりながら行く、でも景色が違っている所以自分の居場所がわからなくなってしまう、ということ。最初から右に行ったり左に行ったりということは全くなかったそうです。

かつての「痴呆（ちほう）」という言葉は「認知症」になりました。ひとりで外出して帰れなくなった状況についても、同じように適当な言葉があれば……。もっと柔らかい、本人の自主性があるんだというニュアンスが感じ取れる語句に変更できれば……。そう思います。

義足選手の五輪参加、結論先送り 国際陸連が公平の証明要求

日本経済新聞 2016年6月18日

【ウィーン＝共同】国際陸連は17日、ウィーンで理事会を開き、2012年ロンドン・パラリンピックの陸上男子走り幅跳びを制した義足のマルクス・レーム選手（ドイツ）が希望するリオデジャネイロ五輪への参加について「義足が有利に働いていないか公平性の問題を証明しなければならぬ」と結論を先送りした。

国際陸連はリオ五輪出場の条件として、義足が踏み切りの際に有利に働いていないという科学的な証明を選手側に求めた。この問題を検証する作業部会の報告を受けたが、コー会長は「まだ現状では証明が足りていない」と指摘した。

「ブレード・ジャンパー」の異名を持つ同選手は昨年、障害者による世界選手権で8メートル40の世界記録をマーク。4年前のロンドン五輪では、両脚義足のオスカー・ピストリウス（南アフリカ）が男子400メートルと1600メートルリレーに出場した。

働きづらい職場にサヨナラ 新天地求めた女性らの本音 日本経済新聞 2016年6月18日



働きづらい職場なら、こちらからサヨナラ——。新天地を求めて転職した女性4人に、仕事で活躍する上で前の職場ではどんな課題があったのか、また、新しい職場では満足が得られたのか、本音で語ってもらった。

■ 1級建築士取っても変わらぬ処遇

——転職を決意したきっかけは何ですか。

Aさん「商社に勤務していました。30代後半のバリバリ仕事をする女性上司がいましたが、残業が当たり前で打ち合わせも長く終電も気にしない。つ

いて行けないと思いました。女性社員が長く働き続けるのが難しいと感じました。同期の半分は女性でしたが私が辞めたときは女性同期の半数はもういませんでした」

Bさん「新卒でゼネコンに入社しましたが、当時は大卒女性は一般職採用しかなく、院卒でない総合職になれなかった。デザイン担当で、1級建築士の資格を取って仕事で成

果を示したが、総合職になりたいという希望は通りませんでした。上司は、年功序列、空気がないと説明するだけ。5年目には同期の総合職と給料に月10万円の差があったが、仕事量は同じ。腹が立ちましたね」

勤めていた会社を辞めた理由を掲げる参加者

Cさん「物流会社で働いていました。仕事がきつくて辞める人が多かった。でも補充がないので、残った人間にしわ寄せがきて、さらに人が減っていた。上司にも人事部にも増員を要望したが、無理だと言われ辞めることにしました。10万人超の企業グループの子会社だったせい



いか、業務改善が進みにくかった。残業が多く、女性の先輩はほとんど30歳前にやめていくので、転職するなら30歳までと決めていました」

——30歳を過ぎると転職は本当に厳しくなる？

Dさん「1回目の転職の時は20代で、エントリーシートを書けば面接まではいけた。30代になってからの転職は『年齢が……』と言われて断られることが増えた気がします」

Bさん「30歳を過ぎると婚活で忙しくなるから30代前がいいと職場の先輩に言われました」

——何社受けましたか。転職活動の期間は？

Cさん「3～4カ月です。人材紹介会社に4社登録しました」

Dさん「私は4社受けて3カ月くらい。正社員にちゃんとなれることにこだわりました」

——みなさん前職があるうちに転職活動されたようですね。

Bさん「今考えると、仕事を辞めてから転職した方が、落ち着いてできるのではないかと思います」

Aさん「退職してしまうと、雇用保険などの手続きが面倒と聞いたので辞める前から進めました」

——上司に退職の意思を伝えてから実際に辞めるまでの期間は。

Bさん「1年くらい前から今手掛けている建物が完成したら辞める、と伝えていました。仕掛かりのプロジェクトを引き継がなくてもいいように配慮したので、辞めた後も前の会社との関係は良好です」

Cさん「1カ月半前でした。直属の上司に話を切り出そうとしたら、『辞めるなんて言わせないよ』と言われ、1カ月待ってと説得されました。その場は保留にしましたが、後日、やっぱり辞めると言いに行きました」

■産休・育休の補充要員なく

Dさん「上司との個人面談で伝えました。職場は19人全員女性で5～6人が子育て中だった。産休・育休への理解はあるけれど、代わりの人の補充はないので大変でした。朝6時に子育て中の同僚から、子どもが熱を出したので職務を代行してという連絡をもらうのが怖かった。職場の既婚者は、産休を順番にとるため『今度は私がいくから』と話をしていた。私の転職はそのタイミングを見て切り出しました。同僚の産休と重なると抜けにくくなる」

転職について語る参加者

——転職の満足度はどれくらいですか。



Cさん「100点。部署内の意見交換が円滑に進むところに満足しています。前職場は問題が起きると、誰が悪いかを探す感じだったので雰囲気はよくなかった。今は何かあると、みんなで意見交換して問題解決するので納得できます」

Dさん「私は70点。現在はベンチャー勤務なので、大きい会社から来てみると、システムが整っていないなど業務を進めるにあたりもどかしさもあり、カルチャーショックがあります」

Aさん「私は50点。いい会社だと思うけれど、保守的なところも多い。あと給料が下がった。転職前は重視していなかったけれど、月10万円くらい減りました。ヨガなど習い事続け、転職前と同じペースで服を買おうとすると、貯金を崩さなければならぬし」

——ほかの方は転職して給料が上がりましたか。

Cさん「私はあがりました」

Bさん「私も。今の仕事をしつつ、前の会社から外注で仕事を受けています」

Dさん「私はほぼ変わりなしです」

■転職は勢いとタイミングが重要 風通し良い職場に満足

——失敗しない転職のこつを教えてください。

Bさん「タイミングと勢いではないでしょうか。転職しようと決めて動くチャンスが転がってくる」

Dさん「やと思ったときにやらないと、めんどくさくなる。したいと思ったときに確実に行動することが大事だと思う」

Cさん「転職に至らなくても一度、友人などに相談してみるなど、動いてみるのが大事だと思います」

転職後の満足度は人それぞれ

——こんな会社は辞めた方が正解という目安はありますか。

Cさん「どんどん人が辞めていく企業には、深刻な理由があると思います」

Aさん「子どもを育てながら働いている女性がいるかどうかは、見ておいた方がいいと思います。前職は仕事はやりがいがあったけれど、両立している女性はいなかった。逆に、あんな風にはなりたくないと思う女性上司はいた。そういうところは、避けた方がいい」

Bさん「同じ仕事なのに職種によって給料の差がある会社はダメ。どんな差別でも差別がある会社は辞めるべきだと思う」(小河愛美)

Aさん 新卒後、商社に6年勤務。結婚を機に長く働き続けられそうな職場を求めて転職。現在は大手メーカーでマーケティングを担当。29歳。

Bさん Bさん 新卒後、ゼネコンの設計部に7年勤務。同じ仕事でも給与格差があることに嫌気がさし、不動産会社に転職。30歳、既婚。

Cさん 人材派遣会社に勤務。新卒後、大手企業の物流子会社に4年半勤務し、あまりの忙しさに転職。27歳、独身。

Dさん 現在は3社目の人材派遣会社に勤務。新卒後システム会社に5年半、その後広告代理店でアシスタントを2年半務めた。32歳、独身。



社説：刑の一部執行猶予 薬物脱却につなげたい

京都新聞 2016年06月18日

薬物依存からの立ち直りにつなげないといけない。

再犯を防ぐために、「刑の一部執行猶予」の制度が今月から始まった。覚醒剤など薬物使用者が主な対象で、すでに京都地裁などで制度を適用した判決が出ている。

懲役刑や禁錮刑の一部を執行した後に残りの刑期を猶予する。社会の中でサポートを受

けながら立ち直りを促すのが狙いだ。

薬物の乱用は依存症という病気だ。刑務所を出たあと、外部での継続的な治療や回復支援が重要と見られるようになっている。そうした流れに呼応した制度と言え、期待したいところだ。

ただ、制度の実効性に欠かせない、支援の態勢は残念ながら十分とは言えない。これから社会全体でつくっていく必要がある。

犯罪白書によると、刑務所から出所した薬物依存者のほぼ半数が5年以内に同じ罪を犯し、刑務所に戻っている。他の犯罪より再犯率が高く、依存症から脱却する難しさを物語っている。

刑務所内で近年、治療プログラムが進められている。しかし、満期出所後は法的な手を離れ、治療や支援から遠ざかることが多い。仮出所なら保護観察の期間中に、治療や社会復帰への支援を得られる。ただ、支援する側のお寒い実情もあって、実際には中断してしまうこともしばしばだ。

指導にあたる保護観察官をみると、全国に約千人と少なく、依存症に詳しい観察官となるとわずかだ。薬物依存に十分対応できる医療機関も足りない。仮出所後に一時身を寄せる民間の更生保護施設の中には、近隣住民に配慮して薬物依存者を受け入れない所もあるという。

法務省は全国の更生保護施設103カ所のうち25カ所に、臨床心理士や看護師資格のある専門職員を配置し、専門の治療を始めているが、さらに広げるべきだろう。

海外の研究で、薬物依存からの脱却には、刑務所より地域での継続的な治療、ケアが効果的との知見が出ている。

出所後の治療や回復支援を、長期にわたって続けていけるかが鍵であり、そのためには地域でのサポートが欠かせない。家族や友人ら周囲の支えに加え、「ダルク」といった自助グループや民間リハビリ施設、医療機関が連携するネットワークをつくる必要がある。

薬物依存者を孤立させないことが何より大切だ。実社会にかかわりながら立ち直っていく。新しい制度の先にある道筋も描きたい。

特集：大人の学習 荻上千キ責任編集 α-Synodos vol.198

シノドスジャーナル 2016年06月18日

1. 関本保孝氏インタビュー 棺桶に夜間中学の卒業証書を入れてほしい——夜間中学における大人の学習とは

さまざまな目的を持った大人の学びの場でもある夜間中学についてお話を伺いました。

◇夜間中学は時代を映す鏡

——夜間中学の利用者はどのような人々なのでしょう。

全国に夜間中学校は31校あり、集約できた30校の生徒数は1825人になります。現在一番多いのは、新渡日外国人（ニューカマー）で59.2%です。昔からいる在日朝鮮人の方とは違い、主に1990年以降に日本に来た外国人の方たちですね。日本でお店を出している外国人のcockさんの奥さんや子どもや、最近は国際結婚での連れ子が増えています。

2番目に多いのは中国等からの帰国者で16%です。中国在留孤児やその配偶者や2世・3世の方々です。私が、夜間中学に関わりはじめた1978年当時は、圧倒的に中国帰国者が多かったのですが、今は年々減少しています。

日本人は16.7%です。かつて戦争や貧しさで勉強ができなかった方、不登校や引きこもりの若者、障がいを持っている方など、様々な理由で学びを求めてきますそのほかにも、在日韓国・朝鮮人の方、難民、日系移民、脱北者など様々です。

出身国は日本、中国、フィリピン、韓国・朝鮮などアジアが中心です。特に東京ではネパールの人たちが増えています。今までは中国の方が多くなっているのですが、経済発展し中国での雇用先が増えたせいか、少しずつ減っています。その国の経済状況を反映してい

ると言えるでしょう。



関本氏

——どのような年代の方が多いのですか。

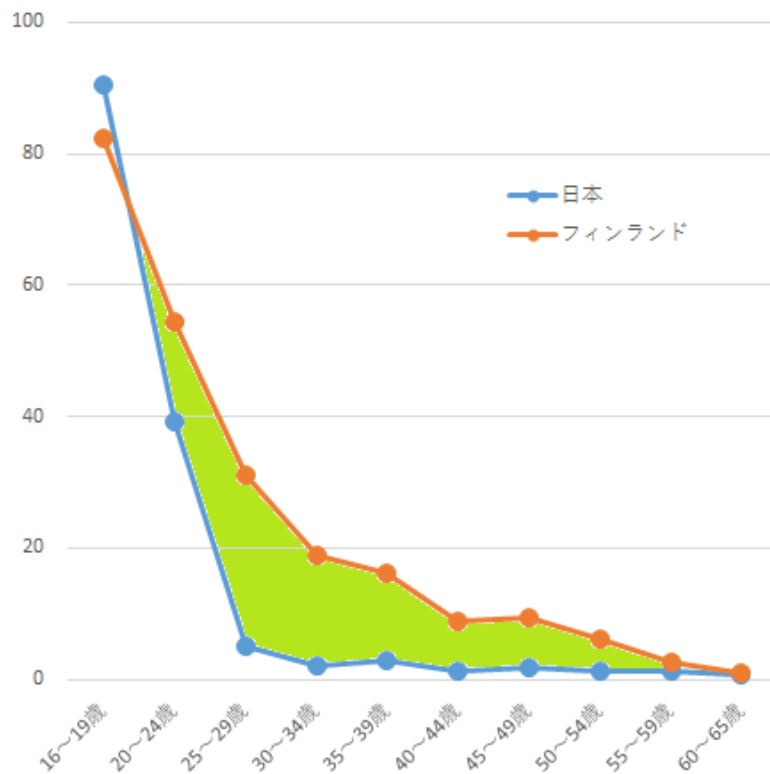
10代～80代までまんべんなくいます。特に高齢の方には、かつて勉強できず、勉強したい気持ちが一生続いているのです。札幌の自主夜間中学では「死んだら棺桶に夜間中学の卒業証書を入れてほしい」という方がいたと言います。死ぬまで勉強したいという方が多いんです。

私が世田谷の三宿中にいたにときも、80代の方が練馬から通っていました。ヘルパーの資格を取りたいから、英語を勉強したいと言います。都バスを片道2時間のりついで、通学する熱心な方でした。その後、定時制の高校に行き、卒業したようです。最高、93歳の方もいました。かつて勉強できなかった方にとっては、自分の命のような感じがするのでしょうかね。……つづきはα-Synodos vol. 198で！

2. 舞田敏彦 成人にも開かれた教育機会を——求められる「リカレント教育」とは「教育大国」と呼ばれる日本の生涯学習の実態と、再び学校に戻って学び直す「リカレント教育」についてご執筆いただきました。

日本は、教育が普及した「教育大国」といわれるが、2つの問題が横たわっている。まずは、教育費の負担を家庭に負わせる「私依存型」の教育であることだ。初等中等教育はともかく、高等教育(大学)の学費はべらぼうに高い。奨学金は返済義務のある実質ローンで、借金は追いたくないと、学生は利用をためらう。そこでやむなく過重なアルバイトに従事し、学業が疎かになる。大学進学率50%超といっても、ただ籍を置いているだけの「形式的就学」も多い。こうした弊は、国が教育にカネを使わないことからきている。日本の公的教育支出額の対GDP比は3.5%で、OECD加盟国の中では最下位である(2012年)。

図1 年齢層別の通学人口率 (%)



* OECD「PIAAC 2012」より筆者作成。

あと一つは、教育機会が成人に開かれていないことだ。人生 80 年の時代であるが、わが国では、教育を受ける（受けられる）時期が最初の 20 年ほどの間に集中してしまっている。むろん学校は子どもや若者の占有物ではなく、制度の上では、就学の門戸は成人にも開かれている。しかし後に述べる事情から、日本では学校に通う成人が著しく少ない。教育大国といっても人生の初期に限った話であって、生涯という長いスパンで見たら、その名に値する社会ではないのである。

この小論では、後者の問題に焦点を当てる。

◇成人の通学率の国際比較

日本では学校に通う成人が著しく少ないと述べたが、そのデータを示そう。OECD が 2012 年に実施した国際成人力調査（PIAAC 2012）では、「現在、何らかの学位や卒業資格取得のために学習しているか」と尋ねている。要するに「学校に通っているか」という質問だが、「イエス」の回答割合（通学率）をみると、日本の 10 代後半では 90.5%、20 代前半では 39.2% だが、20 代後半では 5.1%、30 代前半になると 2.2% まで低下する。

われわれの感覚からすると何の違和感もないが、他国では様相が異なる。北欧のフィンランドとの比較を試みよう。両国について、年齢層別の通学率を線でつないだグラフを描くと、図 1 のようになる。

日本は 10 代の通学率が高いが、その後ガクン、ガクンと低下し、20 代後半以降は地を這うような推移になる「L 字」型だ。対してフィンランドは、曲線の傾斜が緩やかである。この国では、30 代でも 2 割（5 人に 1 人）が何らかの形で学校に通っている。色の面積によって、生涯学習の実現度の差が可視化されているといつてよい。……つづきは α -Synodos vol. 198 で！

3. 福田一彦 朝活学習は効果的なのか？

いつからか朝活がブームですが、早起きしての学習は本当に効果的なのでしょうか。そもそも睡眠や生物時計の仕組みはどうなっているのか？ 私たち自身が朝の時間を有効に活用するにはどうすれば良いのか、解説していただきました。

◇そもそも朝早く起きられるのか？

朝活が効果的かどうかを議論する前に、朝、ちゃんと起きられるかどうかについて考える必要があります。朝に何か新しい活動を組み入れるためには、その分だけ早く起きなければならないのですから……。社会人で、朝早く起きている人は、すでに、その時間を有効に使っている人が殆どでしょう。ごく普通の人は、朝に起きるのに苦労してなんとか仕事に向かっているという状態ではないですか。そんな状態で、さらに普段より早く（無理して）起きて、その寝ぼけた頭で何か意味のあることをしようとしてもそれは全くの無駄ですし、行う活動の種類によっては危険さえあります。

朝活が取り上げられたり、推奨されたりする背景には、朝の時間がうまく活用されていない、それどころか、朝にちゃんと起きられない人が多いという実態があると考えられます。多くの人が朝の活動を活発に行っていれば、そもそも話題にも上らないでしょう。そのような状況の中で、朝活は効果的だと言われて、なんとなく、その流行（はやり）に飛びつくなどというのは無駄なことです。それよりも、何で朝に起きられないのかについて、じっくり真面目に考えてみましょう。朝活が「万人」にとって効果的かどうかなどというあやふやな情報に振り回されず、あなた自身がちゃんと朝起きて有意義な「朝活」ができるようになることを考えましょう。

◇起きられないのはなぜなのか？

睡眠は、自由自在にとれるものではありません。もし、いつでもどこでも眠れてしまうのなら、それは、症状だけみれば睡眠障害と呼んでもおかしくありません。本来ならば、日中は眠ろうとしてもなかなか寝付くことが出来ず、夜は起きていようと頑張っても、ついつい眠ってしまうという状態が正しいのです。もし貴方が、日中、ついつい眠ってしまう、夜になってもなかなか寝付けない、という状態だとしたら、それは異常のサインです。よく言われるように、日本人は世界的に見て非常に夜更かしで睡眠時間が短い国民です。

周りの日本人と比べて「普通」だとしても、日本人全体が世界的な基準で見ると「異常」なので、逆に日本人として「普通」であることは、世界的には「異常」だということを示しています。周りの日本人が会議中や電車に乗って居眠りし、そして、夜更かしと、朝の寝覚めが悪いことが「普通」だとしても、それと同じだからといって安心はしないでください。これらの状態は睡眠を本来あるべき姿にすれば、すべて解消します。……つづきは α -Synodos vol. 198 で！

4. 石村源生 サイエンスカフェの拓く未来——市民が互いの学習環境を能動的にデザインしあう社会を目指して

参加者全員が双方向に学び合い、“分からないことを楽しむ”大人の学習の場としてのサイエンスカフェのあり方について考えます。

筆者の所属する北海道大学 CoSTEP (科学技術コミュニケーション教育研究部門) では、2005年の組織発足以来、科学技術コミュニケーションの教育・研究・実践を行っている。本稿では、その中心的な活動の一つである「サイエンスカフェ」について、「大人の学び」という観点から紹介したい。

そもそも「科学技術コミュニケーション」とは何だろうか。簡潔に伝えるのは難しいが、たとえば小林(2007)は「科学技術の専門家集団が自分たち以外の社会の様々な集団や組織と科学技術に関して意思疎通をはかる活動」としている。

これを筆者の言葉であらためて言い換えると「科学技術の専門家と市民、市民同士、あるいは異なる分野の専門家同士、行政関係者、マスメディア、教育関係者、特定の問題の当事者、その他、あらゆる立場の人々が、専門家／非専門家、文系／理系、特定の政策への賛成／反対、利害関係の差異、といった境界を越えて、科学技術、あるいは科学技術と社会の関係についてのそれぞれの主張や価値観、世界観、個人的体験などを伝え合い、議論と熟慮を重ねて、科学技術と社会のより良い関係を探究していく活動」ということになる。

CoSTEP では、この科学技術コミュニケーションの担い手を養成するために「科学技術コミュニケーション養成プログラム」(この略称も“CoSTEP”)という一年の教育プログラムを運営しており、プログラムは「大学卒業かそれと同等以上の者であれば誰でも」、つまり、「大人の学習者」を受講対象としている。

プログラムを設計するにあたり我々は、この「大人の学習者」である受講生の学びを実現するために特に以下の点に留意してきた。

- ・受講生の各々がすでに取り組んでいる(あるいは取り組もうとしている)実践そのものを「教材」として学び合うことを可能にすること。

- ・個々の受講生の特質や多様性を活かしつつ(これらを単に制約条件としてだけではなく資源・機会としても捉え)、実践の現場において実効性のある学びを提供すること。

こういった学びの機会を提供する目的で、CoSTEP では教員の指導のもとに受講生自らが「サイエンスカフェ」という、科学技術の話題について街中でコーヒーを片手に気軽に語り合う双方向のイベントを企画・準備・実施・評価する教育活動を行っている。……つづきは α -Synodos vol. 198 で！

月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も



大阪市天王寺区生玉前町 5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行